

# 受けて安心 がん検診

## 帯広市がん検診などのご案内

がんなどの早期発見のため、市が行う検診を活用してください。なお、風邪などの症状がある場合は、受診を控えてください。

**問い合わせ** 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）

帯広市民の死因で最も多いのが、男女ともに「がん」です。しかし、がんは早期発見で9割は治る病気といわれるようになりました。

早期のがんには、痛みなどの自覚症状が少ないため、初期の段階で見つけるには、定期的に検診を受けることが大切です。

早期発見につながるために、自己負担額の少ない市の各種検診を活用しましょう。

### 「施設検診」

### 「医療機関で受診（随時）」

実施医療機関は、各コミセンなどに配置する「健康づくりガイド」や、市ホームページを確認してください。申し込みは、直接医療機関に電話してください。

### 「集団検診」

### 「コミセンなどで受診」

日程や会場は、4月下旬の新聞折り込みや、市ホームページなどで確認してください。

土・日曜日の実施や女性限定の日、託児付きの日もあります。詳細は問い合わせください。

**申し込み** 5月6日（金）から、釧路がん検診センター帯広出張所（☎27・2345）へ。

なお、インターネット予約は、6月1日（水）から開始します。（翌々



市ホームページID.1004865

表 がん検診の種類と対象者・検診料

検診名	検診内容	対象者 (年齢は令和5年3月末現在)	検診料	
			集団検診	施設検診
胃がん検診	胃部X線検査	35歳以上	1100円	3700円 国保2600円
	胃内視鏡検査	50歳以上 (偶数年齢)		
肺がん検診	胸部X線検査 (必要時、さらに痰の検査)	40歳以上	400円 (痰の検査610円)	
		15～39歳	無料	
大腸がん検診	便潜血検査	40歳以上	550円	1000円
前立腺がん検診	血液検査	50歳以上の男性	600円	1000円
子宮がん検診	子宮頸部検査 (必要時、さらに体部検査)	20歳以上の女性 (偶数年齢)	1320円 (体部検査500円)	1400円 (体部検査900円)
乳がん検診	マンモグラフィ検査 (X線検査)	40歳以上の女性 (偶数年齢)	2100円	
		50歳以上の女性 (偶数年齢)	1750円	1600円
肝炎ウイルス検診	血液検査	40歳以上で過去に受診していない人	B・C型 800円	B・C型 1200円

※同じ年度内に、胃部X線・胃内視鏡検査の両方は受診できません。前年度に胃内視鏡検査を受診した人は、今年度の胃がん検診は受診できません。

## 中学3年生は無料でピロリ菌尿中抗体検査を受けられます

ピロリ菌は5歳くらいまでに家庭内で感染するといわれており、ほとんどの場合、自覚症状がありません。また、胃がん患者の99パーセントはピロリ菌に感染していることが分かっています。ピロリ菌を除菌することで、胃炎や潰瘍を防ぎ、将来的な胃がん予防が期待されます。市では中学3年生を対象に尿検査によるピロリ菌検査を行っています。対象となる生徒と保護者には、学校を通じてお知らせします。



検診料の自己負担は表のとおりです。市が助成し、自己負担分を軽減しています。なお、次のいずれかに当たる人は無料（一部有料）です。申し込み時に「帯広市のがん検診」と伝えてください。

- 帯広市国民健康保険加入者（胃内視鏡検査のみ2600円）
- 後期高齢者医療制度加入者
- 医療保険各法の高齢受給者証所持者
- 生活保護受給者
- 受診日現在、市民税非課税世帯に属する人

図 帯広ファミリーサポートセンター事業の仕組み

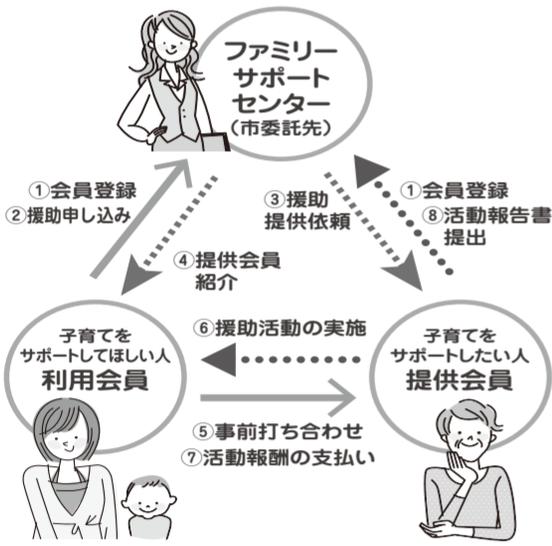


表 令和4年度 前期提供会員講習会

日にち・会場	時間	内容
6月6日(月) 保健福祉センター	9時45分～10時	オリエンテーション
	10時～11時	ファミリーサポートセンター概要
	11時～12時	帯広市の子育て支援
	13時～14時30分	身体の発達と病気
6月7日(火) 保健福祉センター	10時～12時	気になる子どもへの対応
	13時～14時	虐待と社会的養護
6月9日(木) 保健福祉センター	9時30分～12時30分	安全・事故・心肺蘇生
	13時30分～15時30分	心の発達と保育者の関わり
6月13日(月) 保健福祉センター	10時～12時	子どもの食生活とアレルギー 軽食づくり(実習)
	13時～15時	小児看護の基礎知識
6月14日(火) 保健福祉センター	10時～12時	保育の心
	13時～15時	遊び・おもちゃ
6月16日(木) 帯広ファミリーサポートセンター	10時～11時30分	子どもの世話
	12時30分～15時30分	子育て支援サービスを 提供するために/援助の実際



# 地域で子育てを サポート

## ファミサポ提供会員募集

できる時だけ、できることだけで構いません。地域の子育てを一緒に応援しませんか。

**問い合わせ** 子育て支援課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700）

帯広ファミリーサポートセンター事業とは、会員同士の信頼関係の下に行う、子育て援助活動の仕組みです（図）。利用するには事前の会員登録（無料）が必要です。

利用の前に必ず、「利用会員」「提供会員」「センタースタッフ」が子どもを交えて顔を合わせ、事前打ち合わせを行います。

## 子育てをサポートしたい人 (提供会員) 募集中

対象 市内在住の18歳以上で、自宅で安全に子どもを預かることができ、センターが主催する提供会員講習会\*を受講できる人。

主な活動 通院、リフレッシュ時の預かり、保育施設や習い事の送迎など、援助活動の時間や内容は都合に合わせて選べます。

活動報酬 ▼平日 子ども1人につき30分ごとに300円 ▼土・日曜日、祝日 子ども1人につき

※提供会員講習会 同じ内容の講習会を年に2回実施しています。前期は左表の日程で行います。後期は11月上旬の予定です。一度にすべての講座を受講できない場合は、2年以内をめどに、残りの項目を受講してください。すべての講座を受講後、援助活動を始められます。

30分ごとに350円（利用時間はいずれも7時～21時。活動終了後に、利用会員が提供会員に直接支払います。）  
補償保険 会員が安心して活動できるよう、万が一の事故に備えて、補償保険に加入しています。会員に掛け金の負担はありません。提供会員の登録と申し込み 帯広ファミリーサポートセンター（西20南5、ぷれいおん・とかち内、☎66・4285）へ。

## 〈提供会員の声〉笠原 悦子さん



私は、女の子2人（中3、小5）の母で、現在子育て真っ最中です。集中して提供会員講習会に参加できるか不安でしたが、講習会が始まってみると、どの講習も興味深く、あっという間でした。センターの皆さんの「できる時にできる事をしていましよう」という言葉で、肩肘張らずに活動する事を決めました。かわいいお子さん、子育ての同志であるママやパパとの出会いは、活動のご褒美です。